

あなたにとって、
なくてはならない
メディアは何ですか？

2003.4.4

興味ある記事しか読まない

深刻なネットの副作用

好きな情報を選べる
インターネットだが…



あなたにとつて、なくてはならないメディアは何ですか？

NHKの討論番組「テレビの、これから」（三月二十一日放送）が、そんな世論調査の結果を報じていた。

一位はテレビの40%、二位は新聞の32%で、インターネットは20%。だが、十二~二十代の回答者に限ると、ネット54%、テ

レビ33%、新聞10%だった。

ニュースその他の情報からテレビ番組まで、ネットで入手する人が増えてきた。テレビや新聞は視聴者・読者離れと広告減に悩み、米国ではマスメディア企業が相次ぎ倒産している。

「テレビや新しい」という批判はつまらぬ「テレビや新聞」が発信したものだ。ブラウン管や紙からパソコンや携帯電話へ、媒体が変わっただけのようにも見える。

しかし、ネットでのニュースへの接し方は、従来とは大きくない。（原真共同通信記者）

違う。ネットの“視聴率”を調査している専門家によると、自分の興味のある記事しか読まない人が多い。ブログなどで紹介された記事を新聞社のサイトに見に來ても、ほかの記事のページには行かないという。新聞紙を広げれば、さまざまな記事が否でも目に入るのと対照的だ。情報を選べるのは、悪いことではない。でも、多数派の人権問題などは、これまで以上に伝わりにくくなる恐れがある。民主主義社会にとって、深刻なネットの副作用に、特効薬は見当たら

ない。